

白子町住民ワークショップ

- 私達でより良い白子町をつくる -

第3回資料

令和4年7月24日(日)



ワークショップ参加者のルール

- 【自由な発想】既成概念等にとらわれない、大胆な発想は大歓迎です。思いついたことは 自由に発言・提案してください。
- 【批判は厳禁】他の人の発言に対して「それはおかしい」「現実的ではない」等といった批判は禁止です。
- 【量が質を生む】「もう少し考えがまとまってから提案しよう」等と考えずに、思いついたことはどんどん言葉にしてみましょう。
- 【アイデア便乗】出された意見・アイデアはみんなのものと考え、他の人の言ったアイデア に便乗して、よりよいアイデアにすることも大歓迎です。
- 【短 く 多 く】一人で長く話すのではなく、簡潔で短い発言を数多くすることで、言葉の キャッチボールが生まれます。

1. 白子町総合計画とワークショップ

[総合計画について]

- ○「総合計画」とは、まちの目指す姿やまちづくりの考え方について示す最上位計画です。
- ○白子町第5次総合計画前期基本計画では、 "笑顔 元気 ずっと暮らしたい町 しらこ" を将来像に掲げ、まちづくりを進めてきました。
- ○上記の計画は今年度が計画の最終年度であるため、町では新たに「白子町第5次総合計画後期基本計画」の検討・策定を進めているところです。



まちづくりの方向性を 示す計画なのですね!



[ワークショップの目的]

- ○今回のワークショップは、次期計画である「白子町第5次総合計画後期基本計画」の検討・ 策定に向け、住民の皆様から意見・アイデア等について発言していただくために開催する ものです。
- ○皆様からいただいた意見・アイデア等は、次期計画を策定する際の参考資料とさせていた だくとともに、皆様にはこの機会を通じて、まちづくりの関心をさらに高めていただけれ ばと考えています。

[ワークショップの開催日程]

◇住民ワークショップは、本日が最終回となります。

	開催日	開催テーマ	
第1回	6月26日(日)	 5年後の白子町の分野別ビジョンを考える 	
第2回	7月9日 (土)	白子町を今よりも良いまちにする	
第3回	7月24日(日)	私達でより良い白子町をつくる	村

2. 本日のタイムスケジュール

○本日のタイムスケジュールは次のように予定しています。

予定時刻	進行	備考
14:00	開会・あいさつ	
14:05	事務局説明	◇本日のタイムスケジュール・ 進行説明
14:15	1. まちづくりクイズ	◇チーム対抗 "まちづくりクイズ"の実施◇正解発表
14:35	2. 第2回ワークショップの振り返り	◇各チームの分野別"住民の役割" の共有
14:40	3. "住民の役割"の検討	◇個人の検討
14:50	4. 個人意見の共有	· ◇チームの検討
15:10	5. "住民の役割"のまとめ	
15:45	6. 発表	
15:55	閉会・あいさつ	

[※]進行状況に応じて、若干の変動があり得ます。

3. ワークショップ

1. まちづくりクイズ

(14:15~14:35 20分)

<u>リーダーを中心にまちづくりクイズを</u> 行います。

(「回答シート」を使用して回答)

2. 第2回ワークショップの振り返り (14:35~14:40 5分)

前回意見として出された各分野の視点 (増やす・維持する・減らす)と方法 を共有します。

3. "住民の役割"の検討

(14:40~14:50 10分)

<u>少なくとも1つずつは付箋に書き出し</u> ましょう。

4. 個人意見の共有

(14:50~15:10 20分)

個人の意見を模造紙に貼りながら共有しましょう。

5. "住民の役割" のまとめ

(15:10~15:45 <u>35分</u>)

4. を活用しながら、各分野の"住民の役割"をまとめます。

6. 発表

(15:45~15:55 <u>10分</u>)

検討した各分野の"住民の役割"を発表します。

●か▲だと思います!

どれだと思いますか。



この、視点は面白いですね!



◆第2回ワークショップの結果を踏ま えて、各取組を実現するための"住民 の役割"について、「個人」「地域」「行 政」の枠組みに分けて考え、付箋に書 き出す。



私が考える"住民の役割"は…



確かに、こんなこと もできますね!



自分の身近な地域 から考えたいです ね!



○○分野で考えられる"住民の 役割"は●●です。

~模造紙作成イメージ~

	(個人)			(チーム)		
	【個人】	【地域】	【行政】			
健幸				健幸	【個人】〇〇〇〇〇 【地域】〇〇〇〇 【行政】〇〇〇〇〇	
防災•防犯				防災•防犯	【個人】〇〇〇〇〇 【地域】〇〇〇〇 【行政】〇〇〇〇〇〇	
教育 教育 	=-		-	教育	【個人】〇〇〇〇〇 【地域】〇〇〇〇 【行政】〇〇〇〇〇	
e 産業 				産業	【個人】〇〇〇〇〇 【地域】〇〇〇〇 【行政】〇〇〇〇〇	
住環境	-		-	住環境	【個人】〇〇〇〇〇 【地域】〇〇〇〇 【行政】〇〇〇〇〇〇	
住民参画	-			住民参画	【個人】〇〇〇〇〇 【地域】〇〇〇〇 【行政】〇〇〇〇〇	

【参考資料】白子町の分野について

白子町第5次総合計画前期基本計画(計画期間:平成30年度~令和4年度)に基づく、各分野に含まれる主な項目については、次のとおりです。

分野	分野に含まれる主な項目
	◇健康づくり・地域医療
	◇地域福祉
健幸	◇高齢者福祉
	◇子ども・子育て支援
	◇障がい者福祉
 防災・防犯	◇防災
שונון י אַנוּן	◇防犯•交通安全
	◇学校教育
	◇生涯学習
教育	◇スポーツ
	◇歴史·文化
	◇人権・男女共同参画
	◇農業・林業
 産業	◇商業・工業
	◇水産業
	◇観光
	◇土地利用•市街地整備
	◇道路·交通
	◇情報
住環境	◇公園・緑地
	◇上下水道
	◇循環型社会
	◇住環境
	◇住民協働
	◇行財政計画
住民参画	◇移住·定住
	◇シティ・プロモーション
	◇広域連携

~ まちづくりクイズ ~

"住民アンケート"からの設問

- ※ "住民アンケート" は、令和4年2月に白子町にお住いの 1,200 人を対象にして調査を行い、 436 人の方から回答をいただきました。
- Q1. 「あなたが現在参加している地区の活動」について質問をしました。 <u>回答が多かった上位3つ</u> <u>の分野</u>は次のうちどれでしょうか。

1. 高齢者福祉	2. 障がい者福祉	3. 健康づくり
4. 防犯	5. 防災	6. 交通安全
7. 子育て支援	8. 教育	9. スポーツ活動
1O. 文化·芸術活動	11. 町の PR 活動	12. ごみの減量・リサイクル
13. 環境保全	14. 景観保全	15. 地域づくり関係
16. 感染症対策	17. 国際交流	

Q2.「町民と行政が協働して取り組むことが重要だと思う分野」について質問をしました。<u>回答が</u> <u>多かった上位3つの分野</u>は次のうちどれでしょうか。

協働とは

住民や行政などの地域社会の構成員が、地域における課題解決のため、対等な立場で互いを認め補い合い、目的を共有しながら、連携・協力していくことを意味します。

1. 高齢者福祉	2. 障がい者福祉	3. 健康づくり
4. 防犯	5. 防災	6. 交通安全
7. 子育て支援	8. 教育	9. スポーツ活動
1O. 文化·芸術活動	11. 町の PR 活動	12. ごみの減量・リサイクル
13. 環境保全	14. 景観保全	15. 地域づくり関係
16. 感染症対策	17. 国際交流	

【Aチーム】第2回ワークショップ検討結果

- ビジョンを実現するための視点と方法 -

まちづくり分野	視点	方法	
	・真に健康な人を増やす	・「健康ポイント」制度の運用見直し	
健幸		効果の検証	
) 		→医療費	
		→健診データの改善度	
防災・防犯	・街を明るく	・防犯灯・街灯の増設	
教育	・教育人材の育成・確保	・専門職員の配置(IT・英語)	
	・起業創業支援	・助成金 活用できるための	
産業	・農業持続化	アドバイザー	
		・法人化	
住環境	・街を明るく	・雑木林の整備・管理	
住 塚児	・買う・遊ぶ・食べる	・海岸公園の設置	
	・集いの場	・イベント開催	
住民参画		・テニスイベントなど	
		・若者が集まれる場所(廃校の活用)	

【Bチーム】第2回ワークショップ検討結果

- ビジョンを実現するための視点と方法 -

まちづくり分野	視点	方法
	〈増やす〉あいさつ・声がけを	・町内放送でよびかける
<i>h</i> ±+. ±	行う	・日常会話
健幸	〈維持する〉健幸な人	・健幸ポイントをアプリで
	〈減らす〉孤独死を減らす	・毎日声がけ
 防災・防犯	〈増やす〉街灯を増やす	・町の予算を増やす
奶火·奶匙	避難所の確保	・地域で弱者を支える
 教育	〈増やす〉学校以外の教育	・若手講師を呼び込む、育成
教 月	〈減らす〉統廃合	
	〈増やす〉人を呼び込む	・イベント・フェスの通年開催
産業	〈維持する〉農地・ホテル・	・SNS の活用
	テニス・サッカー	
	〈増やす〉空き家の活用、定住	・移住者に補助
住環境	コミュニティバス	・町の予算を増やす
壮	〈維持する〉自然	
	〈減らす〉空家、議員の数	
	〈増やす〉交流の場	・不透明な議会・行政運営を減らす
住民参画	SNS での発信	
	町長との意見交流	

【Cチーム】第2回ワークショップ検討結果

- ビジョンを実現するための視点と方法 -

まちづくり分野	増やす	維持する	減らす
健幸防災・防犯	・公園・遊具 ・スポーツできる場所 ・車通りが多い場所は歩 道 ・見守り隊→公園等 ・公園 ・健康でおいしい食事の 紹介 ・声どもが放課後遊べる 場所 いる) ・登下校の見守り	・生涯学習、人気の講座をもっと増やす・病院・和食の給食	・空き地・空き家
教育	・白子町が大好きになった子どもが住み続けたいと思う仕組み・白子町についての学習	・子どもの白子町の教育・白子町が大好きになる・学校統合しても3小学校それぞれのいいところは忘れないで	
産業・住環境	 ・生産者 (農産物・海産 物) 者 ・農業者 ・農業者 ・漁業者 ・カースののののののののののののののののののののののののののののののののののでののである。 ・水ののののののののののののののののののののである。 ・水のののののののののののののののののののののののののののののののののののの		
住民参画	 ・共同畑・自治体畑(農業を教わる) ・自治会を改革する(意味があるように) ・自治会に入って仲間を増やす ・コンポストのワークショップ(補助金だけでなく) ・イベント事、お祭り 		・ゴミの量